

区民会議 in 城東区 学校選択制議論白熱

<http://www.youtube.com/user/isinnnosisi>



十月二十三日日曜日、城東会館に於いて、大阪維新の会主催、区民会議イン城東区が開催されました。区民会議とは、区民の皆様と共に各区の地域課題について考える会議です。城東区では2つの議題「学校選択制」「森之宮ゴミ処理場」について、大阪維新の会の議員が、賛成派と反対派に分かれて議論し、参加者の皆様にも様々な視点から地域課題について考えていただきました。

また、ステージの議論に参加していただく協議員として、城東区にお住まいの区民の方々をお迎えしました。学校選択制の問題では、「障害を持つ生徒はどうなるのか?」「生徒間の競争が激しくなりすぎないか?」などの意見も飛び出し、白熱した議論となりました。松井幹事長は「各区各区でやらなければならない教育福祉などの問題も、区民の皆さんが自ら決めていける制度を作りたい」と述べ、橋下代表は「大阪市内に五二五校ある小学校を、市役所内にある大阪市教育委員会の職員約六名程度が見ている。これを各区に分けて、目の行き届く制度を作りたい」と述べました。「学校を選択するのも大切だが、教師を選択できるようにならないか」との質問に対しても、「学校選択制とは、実は情報公開の意味がある。学校を選択できるようにすれば、どこの学校に

進学させようかと、保護者が学校を調べるようになる。学校は、それぞれの特色を公表するようにする」と述べ、さらに、「まず問題を明らかにし、対応していくようにしないとよくならない」とまとめました。

簡単大阪都構想①
「一百万市民の市長は、さすがに市民一人一人の意見を聞くことはできません。区長を選挙で選び、区長に意見を聞いてもらおうというのが大阪都構想です。今より直接意見を聞いてもらえる機会が増えますので、市民サービスは必ず向上します!」

森之宮ゴミ処理場は必要か?

ホンダリエは、大阪市のゴミ問題に言及し、昨年一年間で減った市のゴミの量は、森之宮ゴミ処理場で一年間に処理している量より多いことを挙げ、その必要性をあらためて問いかけました。これについて、世界遺産である大阪城の隣にゴミ処理場が必要か

ホンダリエその他の活動

市政改革特別委員、
計画消防委員、
大阪維新の会
市会議員団総務委員
公務員改革PT
外郭団体PT
交通水道PT
などとして、
大阪市の問題だけでなく城東区独自の
問題解決にも日々
取り組んでいます。

大阪市のゴミ問題について
解説するホンダリエ

<http://www.hondarie.tuzikaze.com/>